

2018.4 → 2019.3

足立社協の家計簿

平成 30 年度

決算のあらまし

ひとまち
しくみづくり



足立区社会福祉協議会

目次

I	事業概要	1
1	取り組み状況	1
(1)	経営方針	1
II	平成30年度法人組織図	5
III	資金収支決算	6
1	資金収支決算総括表	6
2	サービス区別資金収支決算内訳表	7
3	事業別資金収支決算内訳表	8
(1)	法人運営事業	8
(2)	地域福祉事業	10
(3)	ボランティア活動推進事業	14
(4)	助成事業	16
(5)	生活福祉資金貸付事業	18
(6)	福祉サービス利用援助事業	19
(7)	障がい福祉サービス事業	20
(8)	歳末たすけあい運動事業	21
(9)	基幹地域包括支援センター事業	21
(10)	地域包括支援センター関原事業	23
(11)	受託事業	24
(12)	障がい者保護雇用清掃事業	26
4	参考資料	27
(1)	収入財源内訳(会計合算)	27
(2)	主な自主財源の推移	27
IV	貸借対照表	
1	貸借対照表(会計合算)	28

I 事業概要

1 取り組み状況

(1) 経営方針

平成 30 年度は、第 2 次足立区地域福祉活動計画の中間評価を踏まえた後期計画の策定や第 3 次社協発展・強化計画に掲げた期間目標の進行管理（モニタリング）を行うほか、介護保険制度改正にともなう介護予防・日常生活支援総合事業、更には法人後見の取り組み等について、区や関係機関と連携して実施しました。また、足立区社会福祉法人連絡会が行う地域公益活動などの取り組みを推進していくために、勉強会や意見交換会を実施し一層の連携強化に努め、併せて、4 つの重点項目について引き続き取り組みました。

① 施策と重点項目

基本理念、経営理念、運営方針の方向性を具現化するため、3 つの施策と 4 つの重点項目を設定し、本年度は次のとおり推進しました。

(3 つの施策)

施策	活動方針	関連頁及び項目番号
安心できる暮らしをサポートしていきます (個別支援)	ひとりひとりにあったサービスの提供	12-(2)- ④ 13-(2)- ⑦ 14-(2)- ⑨ 20-(7)- ①・②・③ 22-(9)- ② 23-(10)- ② 25-(11)- ⑤ 26-(12)- ①
	権利擁護の推進	19-(6)- ①・②・③ 24-(11)- ②・③
	生活課題への支援	10-(2)- ① 11-(2)- ③ 12-(2)- ⑥ 13-(2)- ⑧ 18-(5)- ① 21-(8)- ①
ささえあえる、まちづくりを支援します (地域支援)	ネットワークの整備	8-(1)- ① 10-(2)- ② 14-(3)- ① 15-(3)- ② 21-(9)- ① 22-(10)- ①

施策	活動方針	関連頁及び項目番号
	福祉人材の育成	9-(1)- ④ 15-(3)- ③ 25-(11)- ④・⑤
	福祉活動への支援	8-(1)- ① 16-(4)- ①・②・③ 17-(4)- ④・⑤・⑥ 21-(8)- ①
社協らしさを発揮し、より自律した法人運営を目指します (経営)	情報発信・共有	8-(1)- ① 9-(1)- ③
	財源確保	8-(1)- ① 15-(3)- ④
	人材育成・執行体制の強化	8-(1)- ①・② 10-(1)- ⑥

(4つの重点項目)

重点項目	関連頁及び項目番号
<p>(1) 地域包括ケアシステムと連動した地域の連携づくり</p> <p>区と連携して進めている地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域人材育成、地域資源開発、地域ネットワーク構築など地域が連携して支え合う仕組みづくりに取り組んだ。</p> <p>① 地域人材育成</p> <p>ボランティア養成講座や出前講座等を通じて、地域人材の発掘・育成に努め、目的を同じにする人達の自主グループ化支援やボランティアグループ等の団体につなげた。併せて、介護保険サービスの新たな人材である生活支援サポーター養成を区と連携し進めた。</p> <p>② 地域資源開発</p> <p>介護予防活動を行う地域団体や地域で提供できる資源を持つ施設等への訪問調査などを行い、地域資源としての特徴を把握した。また、地域包括支援センターが行う地域ケア会議などと協働して、地域で課題となっていた男性の居場所づくりや活動の立ち上げ支援を推進した。</p> <p>③ 地域ネットワーク構築</p> <p>平成28年度より配置された基幹地域包括支援センター職員(地域支え合い推進員)が各地域包括支援センターと連携して、絆のあんしん連絡会や出前講座等を通じて地域課題の把握や解決に努めた。</p> <p>さらに、介護保険サービスの緩和型や「通いの場」の創設に向け、介護保険サービス事業者や行政担当課などと定期的に検討会を実施した。</p>	21-(9)- ①

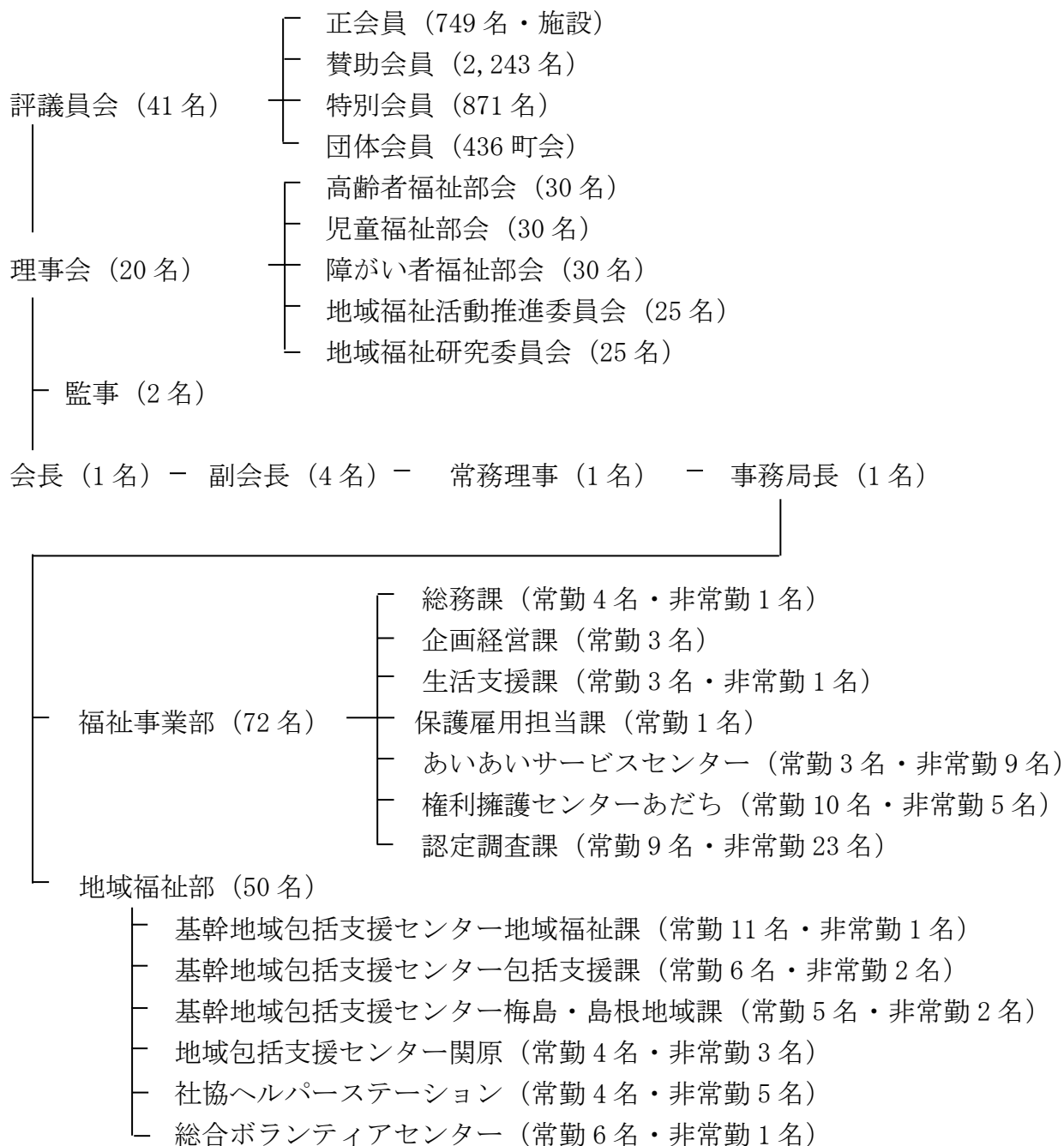
重点項目	関連頁及び項目番号
<p>(2) 災害時における支援体制づくり</p> <p>大規模地震や集中豪雨による水害等、災害発生時におけるボランティア活動を支援するため、次の取り組みを実施した。</p> <p>① 災害ボランティアセンターネットワーク会議の運営支援</p> <p>足立区地域防災計画に基づき、区と社協が合同で設置する災害ボランティアセンターの円滑な運営に向けて、平常時より関係機関や地域団体などと幅広いネットワークを構築し、事前準備、役割分担及び想定される様々な課題などについて検討を行った。</p> <p>ア 開催数3回(7月・9月・12月)</p> <p>② 災害ボランティア登録制度の推進</p> <p>区内外の災害発生時に活躍できる人材を確保するための災害ボランティア登録制度の更なる推進を図るため、登録者に向けて国内の災害ボランティア情報の提供及び定期的な研修や訓練を実施した。</p> <p>ア 災害ボランティア登録者数171名</p> <p>イ 災害ボランティア養成基礎研修会1回(11月)</p> <p>ウ 災害ボランティアスキルアップ研修会2回(6月・3月)</p> <p>エ 災害ボランティアセンター設置運営訓練1回(11月)</p> <p>③ その他</p> <p>区内外の災害に備えた内部体制の整備を行った。</p> <p>ア 職員災害対策チーム会議(6月・9月・12月)</p>	15-(3)-②
<p>(3) 子どもの貧困対策としての居場所づくり</p> <p>「Kidsサロンあだち」は、区の子どもの貧困対策実施計画と連動、補完し合う形で平成27年度に弘道第一小学校でモデル事業としてスタートし、平成28年から本格実施し、平成30年度現在3か所で開催している。子どもたちへの学習の場の提供や、遊びや交流の場の確保など、多様な子どもの居場所づくりに努め、平成30年度は、扇小学校でKidsサロンを企画・運営するボランティア団体が交代し新体制でのサロン運営となったが、ボランティア交流会を実施(2回)するなどし、弘道第一小学校と扇小学校のボランティア団体間の協力体制が実現した。</p> <p>栗原北小学校児童を対象とした縁創奏(西竹の塚の飲食店)のKidsサロンは、店の閉店にともない平成30年度末をもって終了した。</p> <p>① 開催数</p>	8-(1)-①

<p>ア 弘道第一小学校 8 回 イ 扇小学校 10 回 ウ 栗原北小学校（西竹の塚の飲食店）12 回開催</p> <p>② 参加者数 ア 延べ参加者 366 名</p>	
<p>(4) 必要な情報が発信・共有できる仕組みづくり</p> <p>広報に関する基本方針に基づき、社協パンフレット（まるわかりブック）のデザイン案を作成したほか、職員の広報スキルを高めるため、区が実施する「広報力アップのためのワークショップ」に参加（3名）した。また、SNS（Facebook）を活用して、社協のイベント、講座、研修、職員募集のお知らせや経営状況等の報告ほか、登録団体の活動の様子や地域での講座、イベント情報を広く発信した。（フォロワー264名・投稿157回）さらに、ささえあいリポーターの活躍の幅を広げるため、社協だより「ささえあい」の根っこワークコーナーの紙面を担当していただくことで、区民目線でより親しみやすい情報発信に努めた。（ささえあいリポーター登録者数10名・ささえあいリポーター交流会4回開催）そのほか、関係団体と連携した効果的な広報活動の推進を図るため、各社会福祉法人が実施している、地域における公益的な取組み等取材し、地域活動レポートとして、ホームページ等で公開（3件）した。</p>	<p>9-(1)-③</p>

II 平成30年度法人組織図

設立年月日 昭和30年3月19日

法人認可日 昭和40年6月30日



(注記) 役員、評議員、部会員、委員は定数、会員数は平成31年3月31日現在値、職員数は平成30年度の組織定数を記載している。なお、職員には組織定数のほか、生活支援課で非常勤2名、保護雇用担当課で非常勤1名、援助者10名、作業員26名、社協ヘルパーステーションでパートヘルパー53名、権利擁護センターで生活支援員42名、あいあいサービスセンターでパート1名を雇用した。(職員総数258名)

Ⅲ 資金収支決算

1 資金収支決算総括表

(単位：円)

事業区分		予算額(A)	決算額(B)	差異(B - A)	行
社会福祉事業会計	前期末支払資金	116,877,000	143,628,226	26,751,226	1
	収入	771,906,000	741,841,828	△30,064,172	2
	支出	814,382,000	730,005,800	△84,376,200	3
	当期末支払資金 (1+2-3)	74,401,000	155,464,254	81,063,254	4
公益事業会計	前期末支払資金	0	0	0	5
	収入	339,546,000	312,791,063	△26,754,937	6
	支出	339,546,000	312,791,063	△26,754,937	7
	当期末支払資金 (5+6-7)	0	0	0	8
小計(ア)	前期末支払資金 (1+5)	116,877,000	143,628,226	26,751,226	9
	収入(2+6)	1,111,452,000	1,054,632,891	△56,819,109	10
	支出(3+7)	1,153,928,000	1,042,796,863	△111,131,137	11
	当期末支払資金 (9+10-11)	74,401,000	155,464,254	81,063,254	12
内部取引消去額 (イ)	収入	127,004,000	122,643,297	△4,360,703	13
	支出	127,004,000	122,643,297	△4,360,703	14
合計(ア-イ)	前期末支払資金 (=9)	116,877,000	143,628,226	26,751,226	15
	収入(10-13)	984,448,000	931,989,594	△52,458,406	16
	支出(11-14)	1,026,924,000	920,153,566	△106,770,434	17
	当期末支払資金 (15+16-17)	74,401,000	155,464,254	81,063,254	18

(注記) 予算額は補正後予算額を記載している。また、収入は事業活動による収入、施設整備等による収入、その他の活動による収入の合計額、支出には事業活動による支出、施設整備等による支出、その他の活動による支出、予備費の合計額を記載している。

2 サービス区分別資金収支決算内訳表

(単位：円)

	サービス区分	前年度決算額	当年度決算額	前年比	行	
収入	社会福祉事業会計	法人運営事業	575,276,804	567,661,409	98.7%	1
		地域福祉事業	36,489,023	36,207,186	99.2%	2
		ボランティア活動推進事業	11,428,431	9,098,553	79.6%	3
		助成事業	8,428,455	8,464,129	100.4%	4
		生活福祉資金貸付事業	19,791,000	19,746,000	99.8%	5
		福祉サービス利用援助事業	22,919,729	28,997,209	126.5%	6
		障がい福祉サービス事業	76,426,435	70,534,713	92.3%	7
		歳末たすけあい運動事業	1,105,613	1,132,629	102.4%	8
		小計	751,865,490	741,841,828	98.7%	9
	公益事業会計	基幹地域包括支援センター事業	120,412,916	131,588,571	109.3%	10
		地域包括支援センター関原事業	48,297,967	44,676,231	92.5%	11
		受託事業	63,626,360	64,176,296	100.9%	12
		障がい者保護雇用清掃事業	82,613,691	72,349,965	87.6%	13
		小計	314,950,934	312,791,063	99.3%	14
合計(9+14)		1,066,816,424	1,054,632,891	98.9%	15	
(内部取引消去額)		124,092,512	122,643,297	98.8%	16	
総合計(15-16)		942,723,912	931,989,594	98.9%	17	
支出	社会福祉事業会計	法人運営事業	564,258,992	562,099,852	99.6%	18
		地域福祉事業	36,489,023	36,207,186	99.2%	19
		ボランティア活動推進事業	11,428,431	8,029,082	70.3%	20
		助成事業	8,428,455	8,464,129	100.4%	21
		生活福祉資金貸付事業	19,791,000	19,746,000	99.8%	22
		福祉サービス利用援助事業	20,961,429	23,792,209	113.5%	23
		障がい福祉サービス事業	76,426,435	70,534,713	92.3%	24
		歳末たすけあい運動事業	1,105,613	1,132,629	102.4%	25
		小計	738,889,378	730,005,800	98.8%	26
	公益事業会計	基幹地域包括支援センター事業	120,412,916	131,588,571	109.3%	27
		地域包括支援センター関原事業	48,297,967	44,676,231	92.5%	28
		受託事業	63,626,360	64,176,296	100.9%	29
		障がい者保護雇用清掃事業	82,613,691	72,349,965	87.6%	30
		小計	314,950,934	312,791,063	99.3%	31
合計(26+31)		1,053,840,312	1,042,796,863	99.0%	32	
(内部取引消去額)		124,092,512	122,643,297	98.8%	33	
総合計(32-33)		929,747,800	920,153,566	99.0%	34	

3 事業別資金収支決算内訳表

(1) 法人運営事業

① 組織運営

決算額	63,992,645 円(前年度 54,172,874 円)	前年度比	18.1%増
財源内訳	自主財源 27,632,851 円 その他の活動による収入 41,921,351 円 ※収支差額(次年度繰越金)5,561,557 円		
事業目的	本会事業の安定的な経営基盤を確保するため、会員増強等による財源確保に努める。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 役員会等の開催</p> <p>① 理事会 3 回(6 月・10 月・2 月)</p> <p>② 評議員会 3 回(6 月・10 月・2 月)※表彰式含む</p> <p>③ 監査会 2 回(5 月・12 月)</p> <p>(2) 会員会費 13,238,500 円(前年度比 108,800 円減)</p> <p>(3) 寄附金 9,972,480 円(前年度比 116,348 円減)</p> <p>(4) 資産運用運用配当金 2,386,492 円(前年度比 130,716 円減)</p> <p>(5) 赤い羽根共同募金事業への協力</p> <p>① 街頭募金(16 か所)1,269,510 円(前年度比 91,343 円減)</p> <p>② 職域募金 50,985 円(前年度比 9,913 円増)</p> <p>③ イベント募金 40 円(前年度比 1,180 円減)</p> <p>(6) 民生委員部会(4 部会)への助成 55 万円(前年度比増減なし) ※子育て部会・生活福祉研究部会・主任児童委員部会・広報部会</p> <p>(7) イベント支援後援 32 件(前年度比 8 件増)</p> <p>(8) 子どもの貧困対策としての居場所づくり</p> <p>① Kids サロン開催場所 3 か所</p> <p>② 開催回数 30 回(前年度比 6 回増)</p> <p>③ 参加者延べ人数 366 名(前年度比 42 名増)</p>		

(注記) 自主財源は、会費収入・寄附金収入・受取利息配当金収入のほか、事業収入・資産取崩し・繰越金等を含む。


② 事務局運営

決算額	487,045,987 円(前年度 499,320,058 円)	前年度比	2.5%減
財源内訳	区補助金 470,181,081 円 自主財源 10,176,226 円 その他 6,688,680 円		
事業目的	効率的、効果的に事業を推進するため、事務局体制を適宜整備する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 人件費 421,468,055 円(前年度比 14,130,991 円減) ※中途採用者・退職者含む 102 名(前年度比 2 名増)</p> <p>(2) 事務局管理費 9,352,935 円(前年度比 354,468 円減)</p> <p>(3) 分担金 5 件(社会を明るくする運動・こころの健康フェスティバル・民生・児童委員協議会活動 P R 運動・東京都社会福祉協議会職員連絡会・城東ブロック職員研修会分担金)</p>		

③ 調査・研究・企画・広報事業

決算額	9,659,568 円(前年度 9,268,779 円)	前年度比	4.2%増
財源内訳	自主財源 9,659,568 円		
事業目的	本会の運営に関するお知らせや各事業案内、各種講座・講習会・イベント情報を分かりやすく掲載する。		
年度実績 (成果等)	(1) ホームページの運営 ① 更新 89 件(前年度比 19 件減) ② アクセス件数 99,885 件(前年度比 16,460 件増) (2) 社協だより「ささえあい」の発行 4 回(7 月・10 月・12 月・3 月) (3) 公社ニュースときめきへの掲載 12 回(毎月)		

④ 地域福祉活動推進事業

決算額	754,777 円(前年度 708,406 円)	前年度比	6.5%増
財源内訳	自主財源 754,777 円		
事業目的	第 2 次足立区地域福祉活動計画に基づき、住民自身が地域の課題に気づき、互いに共有し学びながら、解決に向けて取り組んでいくことができるよう支援する。		
年度実績 (成果等)	(1) 出前講座 94 回(前年度より 2 回増) (2) 地域福祉懇談会 98 回(前年度比 18 回増)※出前講座との重複を含む (3) 地域福祉研究委員会(委員等 23 名)4 回(前年度比増減なし) (4) ささえあい活動事例集 2,000 部発行(前年度比増減なし) (5) ささえあいリポーター登録者 10 名(前年度比 3 名増) (6) 地域福祉活動フォーラム開催 ① 行こう！伊興☆みんなのひろば ア 出展・参加団体数 19 団体 イ 参加者数 180 名 ② ワイワイ健康ひろば♪ ア 出展団体数 5 団体 イ 参加者数 80 名 ③ 人生ココから見本市 ア 出展・参加団体数 30 団体 イ 参加者数 780 名		
			
	「行こう！伊興☆みんなのひろば」の様子		

⑤ 連絡・調整事業

決算額	281,500円(前年度281,500円)	前年度比	増減なし
財源内訳	自主財源281,500円		
事業目的	本会事業の円滑な運営を図るため、足立区民生・児童委員協議会と調整し、関連事業の連携に努める。		
年度実績(成果等)	(1) 足立区民生・児童委員協議会と連携し、関連事業を実施することで、情報の共有化、関わりを強化した。		

⑥ 部会・委員会運営事業

決算額	365,375円(前年度507,375円)	前年度比	28.0%減
財源内訳	自主財源365,375円		
事業目的	足立区民生・児童委員協議会と連携し、部会・委員会を開催し、専門的事項について、学習(研究)する。		
年度実績(成果等)	(1) 部会 ① 高齢者福祉部会4回(前年度比1回減) ② 障がい者福祉部会4回(前年度比増減なし) ③ 児童福祉部会4回(前年度比増減なし)		

(注記) 平成30年度より地域福祉研究委員会の予算は、地域福祉活動推進事業(P9-④)へ移管。

(2) 地域福祉事業

① 緊急援護事業

決算額	1,279,018円(前年度1,221,016円)	前年度比	4.8%増
財源内訳	自主財源375,691円 その他903,327円		
事業目的	福祉事務所を通して、緊急保護者への交通費等の貸付や母子生活支援施設等に緊急入所した世帯へ日用品セット購入費の一部を支給する。		
年度実績(成果等)	(1) 貸付及び支給額 ① 交通費1,200,000円(前年度比増減なし) ② 日用品セット購入費0円(前年度比10,000円減)		

② ふれあいサロン支援事業

決算額	1,942,037円(前年度1,670,020円)	前年度比	16.3%増
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)1,043,000円 自主財源899,037円		
事業目的	高齢者や障がい者、子育て中の方の仲間づくりや、閉じこもりを防止するために地域住民を主体とする地域交流の場(ふれあいサロン)をつくるにあたり住民等の非営利かつ自主的、自発的な活動を支援する。		
年度実績(成果等)	(1) ふれあいサロン総数138か所(新規開設20か所) ① 内訳 ア 高齢者・障がい者サロン123か所(新規開設19か所) イ のびのび親子ひろば15か所(新規開設1か所) ② サロン参加者延べ人数41,056人(前年度比5,956名増)		

③ サロン開催数 2,323 回(前年度比 425 回増)



高齢者・障がい者サロンの様子
「男の健康クラブ日・東・旭」



のびのび親子ひろばの様子
「こそだて窓口」

- (2) サロン通信「ふれあい」(各号 1,500 部)発行 4 回
- (3) サロン説明会 37 回開催(前年度比 23 回増)※出前講座等含む
- (4) ふれあいサロン研修・交流会
 - ① 開催数 1 回(前年度比増減なし)
 - ② 参加者数 106 名(前年度比 29 名増)
- (5) のびのび親子ひろば研修・交流会
 - ① 開催数 1 回(前年度比増減なし)
 - ② 参加者数 7 名(前年度比 5 名減)
- (6) 西新井地域ふれあいサロン交流会
 - ① 参加団体数 7 団体(前年度比増減なし)
 - ② 参加者数 97 名(前年度比 34 名減)
- (7) 保木間地域ふれあいサロンスタッフ交流会(平成 30 年度新規開催)
 - ① 参加団体数 6 団体
 - ② 参加者数 19 名
- (8) 関原地域「ふれ愛サロンまつり」(平成 30 年度新規開催)
 - ① 参加団体数 12 団体
 - ② 参加者数 163 名
- (9) 千住地域「男活交流会」(平成 30 年度新規開催)
 - ① 3 団体
 - ② 参加者数 70 名

③ シルバーステッキ支給事業

決算額	0 円(前年度 0 円)	前年度比	増減なし
財源内訳	自主財源 0 円 寄附金収入 0 円		
事業目的	シルバーステッキを支給することにより、高齢者の歩行を助長し、歩行の安全を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 支給件数 1,816 件(前年度比 105 件減) ① 内訳 ア 事務局 121 件(前年度比 10 件増) イ 地域包括支援センター関原 91 件(前年度比 1 件減) ウ 福祉事務所(5 か所)954 件(前年度比 203 件減) エ 高齢福祉課(区役所北館 1 階)650 件(前年度比 89 件増)		

(注記) 決算額 0 円は、平成 27 年度に約 1 万本の杖の寄附を受領し、新たに購入の必要

がなかったため。

④ おはよう訪問事業

決算額	9,706,184円(前年度9,847,527円)	前年度比	1.4%減
財源内訳	共同募金配分金(赤い羽根)2,880,000円 共同募金配分金(歳末たすけあい)5,187,101円 自主財源1,639,083円		
事業目的	乳酸菌飲料を毎日配達し、ひとり暮らし高齢者の安否確認や緊急事態の対応、孤独感の緩和を図る。		
年度実績(成果等)	(1) 利用者1,239名(前年度比4名増) (2) 訪問237,950回(前年度比3,674回減)※延べ12,272名 (3) 安否確認件数317件(前年度比37件減) ① 緊急対応12件(前年度比5件増) ② 死亡7件(前年度比3件増)		



⑤ あいあいサービスセンター管理運営事業

決算額	596,210円(前年度756,632円)	前年度比	21.2%減
財源内訳	自主財源596,210円		
事業目的	あいあいサービスセンター管理運営事業では、貸出施設の適正かつ円滑な運営を図るとともに地域活動の推進等地域福祉の向上、コミュニティの育成に寄与することを目的に、あいあいサービスセンターを運営し、あいあいサポート事業、ファミリー・サポート・センター事業を実施した。		
年度実績(成果等)	(1) 貸出件数38件(前年度比161件減)※平成30年6月～平成31年2月まで施設改修にともない、会議室の貸出を中止していたため。		

⑥ 車いす貸出事業

決算額	1,219,792円(前年度1,058,191円)	前年度比	15.3%増
財源内訳	寄附金収入803,700円 自主財源416,092円		
事業目的	寄贈された車いすをけがや病気等一時的に必要とする区民に対して、またボランティア活動等に無償で貸出しする。		
年度実績(成果等)	(1) 貸出件数1,422件(前年比23件増)※更新含む ① 内訳 ア 事務局486件(前年比63件増) イ 総合ボランティアセンター106件(前年度比10件増) ウ 基幹地域包括支援センター113件(前年度比20件増) エ 地域包括支援センター関原81件(前年度比64件減) オ 中部第一福祉課10件(前年度比6件増) カ 中部第二福祉課23件(前年度比16件増) キ 千住福祉課91件(前年度比54件減) ク 東部福祉課107件(前年度比40件減) ケ 西部福祉課147件(前年度比15件増) コ 北部福祉課222件(前年度比33件増) サ 江南区民事務所36件(前年度比18件増)		



⑦ ファミリー・サポート・センター事業

決算額	19,302,500円(前年度19,869,500円)	前年度比	2.9%減
財源内訳	区受託金19,302,500円		
事業目的	足立区から委託を受け、子どもの預かりや送迎など地域での子育てを支援する。子育ての援助を行いたい人(提供会員)と子育ての援助を受けた人(利用会員)による会員相互の援助活動を実施する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 提供会員数458名(前年度比6名減)※うち両方会員17名 (2) 利用会員数2,527名(前年度比52名増)※うち両方会員17名 (3) 提供会員登録説明会5回(前年度比増減なし) (4) 提供会員登録時研修2回(前年度比増減なし) (5) 利用会員登録説明会12回(前年度比増減なし) (6) 研修・交流会9回(前年度比増減なし) (7) 活動(利用)時間12,630時間(前年度比745時間減) (8) 活動(利用)件数10,089件(前年度比665件減)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>全体交流会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>普通救命講習の様子</p> </div> </div>		

⑧ ひとり親貸付事業

決算額	75,000円(前年度80,000円)	前年度比	6.3%減
財源内訳	東社協受託金75,000円		
事業目的	足立区ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等事業を活用して養成機関に在学し、就職に有利な国家資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、ひとり親家庭高等職業訓練促進資金を貸付け、自立の促進を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 申請受理件数12件(前年度比5件減) ① 入学準備金 ア 貸付件数9件(前年度比5件減) イ 貸付金額4,500,000円(前年度比2,370,000円減) ② 就職準備金 ア 貸付件数3件(前年度比増減なし) イ 貸付金額600,000円(前年度比増減なし) (2) 手数料請求件数15件(前年度比1件減)</p>		

⑨ あいあいサポート事業

決算額	2,086,445 円(前年度 1,986,137 円)	前年度比	5.1%増
財源内訳	区補助金 1,773,653 円 事業収入 312,792 円		
事業目的	日常生活に支障のある高齢者や障がい者等が安心して在宅生活を過ごせるよう、家事援助や生活援助を行うことにより区民の互助活動を支援する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 会員・隊員数</p> <p>① 協力会員数 272 名(前年度比 18 名増)</p> <p>② 利用会員数 274 名(前年度比 61 名減)</p> <p>③ サポート隊員 145 名(前年度比 2 名増)</p> <p>(2) あいあいサポート登録説明会 12 回(前年度比 7 回増)</p> <p>(3) フォローアップ研修・交流会 2 回(前年度比 1 回減)</p> <p>(4) 協力会員感謝状対象者 22 名(前年度比増減なし)</p> <p>(5) 活動・利用実績</p> <p>① あったかサポート 活動時間 6,926 時間(前年度比 2,346 時間減) 利用件数 5,302 件(前年度比 1,768 件減)</p> <p>② ちょこっとサポート 派遣件数 110 件(前年度比 17 件減)</p>		
			
	交流会の様子	サポート隊員活動の様子	

(3) ボランティア活動推進事業

① ボランティアまつり事業

決算額	674,400 円(前年度 640,693 円)	前年度比	5.3%増
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)62,000 円 自主財源 612,400 円		
事業目的	ボランティアグループ活動への理解を深め、参加を促進するため、ボランティアまつり実行委員会と共催し、ボランティアまつりを開催する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) ボランティアまつりの開催</p> <p>① 開催日 5月13日(日)</p> <p>② 開催場所 足立区役所</p> <p>③ テーマ「ふれあい広場～楽しいよ！来て、見て、さわって、体験しよう～」</p> <p>④ 参加団体数 37 団体(前年度比 3 団体増)</p> <p>⑤ 来場者数 2,900 名(前年度比 300 名減)</p>		

② ボランティアセンター運営事業

決算額	1,850,274円(前年度5,371,121円)	前年度比	65.6%減
財源内訳	自主財源1,777,242円 その他73,032円		
事業目的	ボランティアの活動を推進するため、各種事業、普及・啓発活動を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティア登録 ① 個人登録者数606名(前年度比3名増) ② グループ登録数74団体(前年度比増減なし) ③ 災害ボランティア登録者数171名(前年度比30名増) (2) ボランティア参加者延べ人数730名(前年度比11名減) (3) 広報紙 ① あだちボランティアの広場(各4,500部) 発行回数6回(前年比増減なし) ② あだちボランティアの広場臨時号(600部) 発行回数1回(前年度比増減なし)		

③ ボランティア育成事業

決算額	1,642,183円(前年度1,523,916円)	前年度比	7.8%増
財源内訳	共同募金配分金145,000円 事業収入24,600円 自主財源1,472,583円		
事業目的	ボランティアを育成するため、各種講座、講習会等を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) ボランティアスクール受講者数115名(前年度比11名増) (2) 夏!ボランティア体験事業申込者数95名(前年度比73名減) (3) 音訳ボランティア養成講習会(初級) 受講者数13名(前回初級開催の28年度比7名減) (4) 災害ボランティア養成基礎研修受講者数18名(前年度比29名減) (5) 総合学習支援(講師派遣)17件(前年度比1件減)		

④ 福祉ボランティア基金運営事業

決算額	3,862,225円(前年度3,892,701円)	前年度比	0.8%減
財源内訳	自主財源4,931,696円		
事業目的	福祉ボランティア基金を安全かつ効率的に運用し、運用益をボランティア活動推進事業に配分することにより、ボランティア活動を推進する。		
年度実績 (成果等)	(1) 基金の運用益をボランティア活動の事業費や普及・啓発費に充当した。(運用配当金4,931,696及び事業充当額3,862,225円)		

(注記) 収支差額1,069,471円は、次年度のボランティア活動推進事業に充当する。

(4) 助成事業

① 福祉団体助成事業

決算額	1,254,304円(前年度1,254,304円)	前年度比	増減なし
財源内訳	区補助金1,250,000円 自主財源4,304円		
事業目的	当事者団体・組織が実施する事業経費の一部を補助し、障がい者(児)等及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体5件(前年度比増減なし) ① 助成先 ア 足立区手をつなぐ親の会 イ 足立区視力障害者福祉協会 ウ 足立区肢体不自由児者父母の会 エ 足立区ろう者協会 オ 足立区肢体障害者福祉協会		

② 施設行事費助成事業

決算額	2,441,986円(前年度2,518,812円)	前年度比	3.1%減
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)1,252,000円 自主財源1,189,986円		
事業目的	社会福祉施設等が実施する行事に対し、経費の一部(全部)を助成し、地域福祉の向上を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体212件(前年度比11件増) ① 内訳 ア 障がい者福祉施設等80件(前年度比1件減) イ 児童福祉施設等32件(前年度比4件減) ウ 更生保護施設1件(前年度比増減なし) エ 高齢者・障がい者サロン88件(前年比13件増) オ のびのび親子ひろば11件(前年比3件増)		

③ 社会福祉施設等助成事業

決算額	1,001,860円(前年度1,031,860円)	前年度比	2.9%減
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)359,000円 自主財源642,860円		
事業目的	社会福祉施設等が実施する事業経費の一部を助成する。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体3件(前年比増減なし) ① 内訳 ア 高齢者施設・団体1件(前年比増減なし) イ 障がい者施設・団体2件(前年比増減なし) ウ 児童福祉施設・団体0件(前年比増減なし)		

④ ボランティア活動助成事業

決算額	1,453,555 円(前年度 1,311,055 円)	前年度比	10.9%増
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい) 897,000 円 自主財源 556,555 円		
事業目的	ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティアグループ等へ活動資金の一部を助成する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 助成 8 団体(前年比 2 団体増)</p> <p>① 内訳</p> <p>ア 足立区ボランティア連合会</p> <p>イ 男ボラ粋生き倶楽部</p> <p>ウ 音楽ボランティアフラワーズ</p> <p>エ 寿千住太鼓</p> <p>オ 足立区手話サークル連絡協議会</p> <p>カ 東和布絵本サークルたまご文庫</p> <p>キ H o p i n g</p> <p>ク MOA美術館足立区児童作品展実行委員会</p> <p>(2) 食事サービス支援事業</p> <p>① あひる会</p> <p>ア 配食回数 22 回(前年比増減なし)</p> <p>イ 配食延べ食数 2,458 食(前年度比 134 食減)</p> <p>(3) 男ボラ粋生き倶楽部への運営支援</p> <p>① 企画ミーティング</p> <p>ア 開催数 11 回(前年度比 5 回増)</p> <p>② 企画イベント</p> <p>ア 開催数 7 回(前年度比 2 回増)</p>		

⑤ 足立区民間保育園行事援助事業

決算額	2,000,756 円(前年度 2,000,756 円)	前年度比	増減なし
財源内訳	自主財源 2,000,756 円		
事業目的	私立保育園が実施する行事費の一部を助成し、児童福祉の向上を図る。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 児童福祉の向上を図るため、私立保育園が実施する行事費の一部を助成した。</p> <p>① 助成件数 96 園(前年度比 17 園増)</p>		

⑥ 障がい者福祉団体援助事業

決算額	311,668 円(前年度 311,668 円)	前年度比	増減なし
財源内訳	自主財源 311,668 円		
事業目的	団体が実施する事業経費の一部を補助することにより障がい(児)及びその家族等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 助成団体 3 件(前年度比増減なし) ① 助成先 足立区機能訓練友の会・足立区原爆被害者の会・足立区肢体障害者福祉協会		

(5) 生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業

決算額	19,746,000 円(前年度 19,791,000 円)	前年度比	0.2%減
財源内訳	東社協受託金 19,746,000 円		
事業目的	東京都社会福祉協議会から委託を受け、低所得者・障がい者・高齢者世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、資金の貸付及び償還事務を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 貸付 38 件(前年度比 35 件減) 122,462,000 円(前年度比 106,869,000 円減) ① 生活福祉資金 ア 教育支援費 26 件(前年度比 31 件減)・79,739,000 円(前年度比 101,904,000 円減)※継続貸付 120 件(前年度比 44 件増)・54,560,000 円(前年度比 27,958,000 円増) イ 技能習得費 1 件(前年度比 1 件減)・1,341,000 円(前年度比 1,378,000 円減) ウ 福祉費(生活必需品等)2 件(前年度比 1 件増)・2,398,000 円(前年度比 2,343,000 円増) エ 緊急小口資金 6 件(前年度比 2 件減)・274,000 円(前年度比 94,000 円増) オ 臨時特例つなぎ資金 0 件(前年度比 1 件減)・0 円(前年度比 25,000 円減) ② 総合支援資金 ア 生活支援費 0 件(前年度比増減なし) ③ 不動産担保型生活資金 ア 不動産担保型生活資金 3 件(前年度 1 件減)・38,710,000 円(前年度比 5,999,000 円減) ※継続貸付 27 件(前年比較増減なし)・9,231,478 円(前年比較増減なし)		

(6) 福祉サービス利用援助事業

① 地域福祉権利擁護事業

決算額	16,870,955 円(前年度 14,635,371 円)	前年度比	15.3%増
財源内訳	東社協受託金 8,804,000 円 事業収入 1,180,500 円 自主財源 6,886,455 円		
事業目的	東京都社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者や知的障がい者などに対し、契約により福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービスなどを行い、安心して自立した地域生活が送れるようにする。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 718 件(前年度比 418 件減) (2) 契約件数 57 件(前年度比 2 件減) ① 新規契約件数 13 件(前年度比増減なし) ② 終了(解約)件数 15 件(前年度比 7 件減) (3) 出前講座 11 件(前年度比 2 件減) ① 参加者数 233 名(前年度比 85 名増)		

② 高齢者あんしん生活支援事業

決算額	5,253,094 円(前年度 6,326,058 円)	前年度比	17.0%減
財源内訳	事業収入 382,118 円 自主財源 2,120,976 円 預託金収入 7,955,000 円 ※収支差額 5,205,000 円は預託金の収支差額。		
事業目的	区内に身寄りのないひとり暮らし高齢者と事前に契約し、入院(入所)時などの保証機能や支援を行うとともに、判断能力の低下や死後の準備など将来直面し得るリスクの予防に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談受付件数 388 件(前年度比 46 件減) (2) 契約件数 60 件(前年度比 7 件増) ① 新規契約件数 13 件(前年度比 4 件増) ② 解約件数 6 件(前年度比 1 件増) (3) 出前講座 23 回(前年度比 3 回増) ① 参加者数 307 名(前年度比 204 名減)		

③ 法人後見事業

決算額	1,668,160 円(前年度 - 円)	前年度比	-
財源内訳	区補助金収入 461,160 円 事業収入 1,207,000 円		
事業目的	認知症高齢者など判断能力が十分でない方の成年後見人等について、社協が法人として受任し、区民の権利擁護を推進していく。あだち区民後見人が後見支援員として社協職員と協力して業務を進め、あだち区民後見人の単独受任件数増加を目指すことを目的とする。 あだち区民後見人が受任するケースの後見監督として足立社協が法人として受任し、あだち区民後見人の監督とサポートを行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 受任件数 ① 法人後見 1 件 ② 法人後見監督 10 件		


(注記) 平成 30 年度新規受託事業

(7) 障がい福祉サービス事業

① 同行援護事業

決算額	43,800,400 円(前年度 45,914,847 円)	前年度比	4.6%減
財源内訳	事業収入 43,799,300 円 その他 1,100 円		
事業目的	障害者総合支援法に基づき視覚障がい者の外出付添いと情報支援や代筆を行うため、同行援護従業者(ガイドヘルパー)を派遣する。また、民間事業所のサービス供給の安定を図るため、同行援護従業者養成研修会を開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) 登録ガイドヘルパー数 38 名(前年度比 4 名減) (2) 利用者数 87 名(前年度比 8 名減) (3) 派遣延べ件数 4,318 件(前年度比 484 件減) (4) 同行援護従業者養成研修会 ① 開催数 2 回(前年度比増減なし) ② 研修受講終了者数 14 名(前年度比 20 名減)		

② 居宅介護事業

決算額	20,737,922 円(前年度 23,835,360 円)	前年度比	13.0%減
財源内訳	事業収入 20,716,322 円 その他 21,600 円		
事業目的	障害者総合支援法に基づき、障がい者が住み慣れた地域で安心して日常生活が過ごせるよう、ホームヘルパーを派遣する。		
年度実績 (成果等)	(1) 登録ホームヘルパー19 名(前年度比 1 名増) (2) 利用者 60 名(前年度比 1 名増) ① 内訳 ア 身体障がい者 27 名 イ 精神障がい者 27 名 ウ 知的障がい者 6 名 (3) 派遣延べ件数 5,043 件(前年度比 138 件減)	 <p>ヘルパー研修の様子</p>	

③ 手話通訳者派遣事業

決算額	5,996,391 円(前年度 6,676,228 円)	前年度比	10.2%減
財源内訳	受託金収入 5,996,391 円		
事業目的	聴覚障がい者及び音声・言語機能障がい者が家庭生活や社会生活を円滑に営むうえで支障がある場合に手話通訳者を派遣することにより、その支障を軽減し、聴覚障がい者等の福祉の増進を図る。		
年度実績 (成果等)	(1) 派遣件数 1,457 件(前年度比 163 件減)		

(8) 歳末たすけあい運動事業

① 歳末たすけあい運動事業

決算額	1,132,629 円(前年度 1,105,613 円)	前年度比	2.4%増
財源内訳	共同募金配分金(歳末たすけあい)550,000 円 共同募金交付金(歳末たすけあい)582,629 円		
事業目的	共同募金運動の一環として、歳末たすけあい運動を実施し、遺児への見舞品贈呈等を実施する。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 募金</p> <p>① 一般募金 4,674,687 円(前年度比 80,611 円増)</p> <p>② 町会・自治会募金 5,627,931 円(前年度比 171,293 円増)</p> <p>(2) 遺児見舞(図書カード 1 万円)の贈呈</p> <p>① 贈呈世帯数 30 世帯(前年度比 5 世帯減)</p> <p>② 贈呈者数 55 名(前年度比 1 名増)</p>		

(9) 基幹地域包括支援センター事業

① 基幹地域包括支援センター事業

決算額	130,580,405 円(前年度 119,306,434 円)	前年度比	9.4%増
財源内訳	区受託金 97,602,977 円 自主財源 32,977,428 円		
事業目的	足立区から委託を受け、地域型の地域包括支援センター(総合相談窓口)として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、基幹型(機能強化型センター)として地域包括支援センターや介護支援専門員を支援し、機能向上や連携強化を図ると共に、地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組む。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 基幹型業務</p> <p>① ケアカンファレンスへの参加 590 回(前年度比 64 回増)</p> <p>② 地域包括支援センター連絡会 12 回(前年度比増減なし)</p> <p>③ 地域包括支援センター職員研修会 15 回(前年度増減なし)</p> <p>ア 集合研修 10 回(前年度比増減なし)</p> <p>イ 受講者数 461 名(前年度比 82 名増)</p> <p>ウ 出張研修 5 回(前年度比増減なし)</p> <p>エ 出張先地域包括支援センター5 か所(前年度比増減なし)</p> <p>④ 徘徊高齢者捜索情報ネットワーク事業</p> <p>ア メール送信数 12 件(前年度比 7 件減)</p> <p>⑤ 地域資源の把握</p> <p>ア 訪問調査 99 件</p> <p>⑥ 地域資源の開発</p> <p>ア 生活支援サポーター養成研修支援 68 名(計 2 回)</p> <p>イ シニアの活動相談・紹介 140 件</p> <p>ウ ふれあいサロン登録数 138 か所(前年度比 8 か所増)</p> <p>⑦ ネットワーク構築・地域包括支援センターへの支援</p> <p>ア 訪問件数 1,516 件(前年度比 457 件減)</p>		

	イ 関係会議 355 回出席(前年度比 47 回増) (2) 地域型業務 ① 相談件数 3,807 件(前年比 862 件減) ② らくらく教室 ア 開催数 26 回(前年度比 1 回減) イ 参加者数 137 名(前年比 44 減) ③ 介護予防教室(出前講座含む) ア 開催数 35 回(前年度比 1 回増) イ 参加者数 379 名(前年度比 33 名増) ④ 家族介護者教室(出前講座含む) ア 開催数 3 回(前年度比 5 回減) イ 参加者数 85 名(前年度比 60 名減) ⑤ 地域ケアネットワーク ア 開催数 3 回(前年度比 1 回増) イ 参加者数 139 名(前年度比 32 名増) ⑥ もの忘れ相談 4 回(前年度比増減なし) ⑦ 地域ケア会議(単独・合同)3 回(前年度比増減なし) ⑧ 絆のあんしんネットワーク連絡会 ア 開催数 6 回(前年度比増減なし) イ 参加者数 196 名(前年度比 5 名増) ⑨ きかんだより(各 1,500 部)発行 4 回(1 回増)
--	---

② 介護予防支援(基幹)事業

決算額	1,008,166 円(前年度 1,106,482 円)	前年度比	8.9%減
財源内訳	事業収入 1,008,166 円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する高齢者の介護予防事業、介護予防サービス計画等の作成を行い、介護予防を推進する。		
年度実績 (成果等)	(1) 介護予防サービス計画等 1,870 件(前年度比 63 件減)		

(10) 地域包括支援センター関原事業

① 地域包括支援センター関原事業

決算額	43,466,403 円(前年度 47,010,873 円)	前年度比	7.5%減
財源内訳	区受託金 36,406,188 円 自主財源 7,060,215 円		
事業目的	足立区から委託を受け、地域の総合相談窓口として、高齢者に関する介護等の相談を行う。また、地域型として、介護予防教室等の開催や介護予防体操の啓発等を行う。		
年度実績 (成果等)	<p>(1) 地域型業務</p> <p>① 相談件数 3,870 件(前年度比 673 件減)</p> <p>② らくらく教室</p> <p>ア 開催数 27 回(前年度比増減なし)</p> <p>イ 参加者数 491 名(前年度比 225 名増)</p> <p>③ 介護予防教室 32 回(前年度比 22 回減)</p> <p>ア 参加者数 653 名(前年度比 294 名減)</p> <p>④ 家族介護者教室 11 回(前年度比 15 回減)</p> <p>ア 参加者数 316 名(前年度比 475 名減)</p> <p>⑤ 地域ケアネットワーク 5 回(前年度比 3 回増)</p> <p>⑥ 地域ケア会議(単独・合同)3 回(前年度比増減なし)</p> <p>⑦ もの忘れ相談 4 回(前年比増減なし)</p> <p>⑧ 絆のあんしんネットワーク連絡会 6 回(前年度比増減なし)</p> <p>ア 参加者数 491 名(前年度比 179 名増)</p> <p>⑨ うめだより(各 1,500 部)発行 4 回(前年度比増減なし)</p>		

② 介護予防支援(関原)事業

決算額	1,209,828 円(前年度 1,287,094 円)	前年度比	6.0%減
財源内訳	事業収入 1,209,828 円		
事業目的	担当エリア内に住所を有する高齢者の介護予防事業、介護予防支援等サービス計画の作成を行い、介護予防を推進する。		
年度実績 (成果等)	(1) 介護予防サービス計画等 1,925 件(前年度比 21 件増)		

(11) 受託事業

① ボランティア施設管理事業

決算額	15,377,969円(前年度15,051,673円)	前年度比	2.2%増
財源内訳	区受託金15,377,969円		
事業目的	足立区の指定管理者として、総合ボランティアセンター、西綾瀬ボランティアセンターの維持管理・管理運営を行った。また、ボランティア活動振興の拠点として、各種事業の開催、会議室・機材の貸出や資料等の情報提供を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 総合ボランティアセンター ① 利用件数1,675件(前年度比34件減) ② 利用人数17,718名(前年度比78名増) (2) 西綾瀬ボランティアセンター ① 利用件数348件(前年度比29件減) ② 利用人数3,659名(前年度比71名増)		

② 苦情解決センター事業

決算額	515,339円(前年度595,016円)	前年度比	13.4%減
財源内訳	区受託金515,339円		
事業目的	足立区から委託を受け、高齢者、障がい者福祉サービス等の契約上のトラブルや苦情の調査、調整を行い、足立区福祉サービス苦情等解決委員会(4回)に報告し、サービスの質と顧客満足度の向上を図ることを目的とする。		
年度実績 (成果等)	(1) 苦情相談対応件数18件(前年度比6件減) ① 内訳 ア 高齢者の福祉サービスに関する苦情5件(前年度比12件減) イ 障がい者の福祉サービスに関する苦情13件(前年度比6件増)		

③ 成年後見制度支援事業

決算額	2,819,695円(前年度4,821,600円)	前年度比	41.5%減
財源内訳	区受託金2,819,695円		
事業目的	足立区から委託を受け、相談会や研修会などを開催し、制度の周知、啓発及び申立てに関する相談や申立て支援などを行い、制度利用を推進することを目的とする。		
年度実績 (成果等)	(1) 相談・申立件数3,707件(前年度比475件減) ① 内訳 ア 成年後見制度1,636件(前年度比80件増) イ 任意後見制度108件(前年度比46件増) ウ 本人申立322件(前年度比51件増) エ 親族申立513件(前年度比18件減) オ 区長申立55件(前年度比3件減) カ 金銭管理453件(前年度比383件減) キ 債務・消費者被害等経済問題56件(前年度比6件増)		

	ク 虐待・親族間紛争等の家族問題 83 件(前年度比 27 件減) ケ 身元保証 152 件(前年度比 69 件減) コ 相続・遺言 81 件(前年度比 9 件減) サ 苦情・権利擁護 29 件(前年度比 11 件減) シ その他 219 件(前年度比 138 件減) (2) 緊急事務管理実施件数 31 件(前年度比 9 件減) (3) 出前講座 24 回(前年度比 2 回減) ① 参加者延べ人数 485 名(前年度比 73 名減) (4) 成年後見制度に関する無料相談会 1 回 (5) 介護支援専門員・地域包括支援センター職員向け研修会 1 回 (6) 成年後見制度監督人報酬(平成 29 年度実績 1,093,000 円)
--	--

(注記) 平成 30 年度より一部業務を法人後見事業 (P19-③) へ移管。

④ 介護職員研修事業

決算額	1,154,472 円(前年度 1,028,351 円)	前年度比	12.2%増
財源内訳	区受託金 1,138,972 円 事業収入 15,500 円		
事業目的	足立区から委託を受け、訪問介護員やサービス提供責任者、施設職員の業務の質の向上を図るために研修を開催する。		
年度実績 (成果等)	(1) 介護職員研修 30 回(前年度比増減なし) ① 受講者延べ人数 439 名(前年度比 8 名増)		

⑤ 要介護認定訪問調査事業

決算額	38,986,920 円(前年度 42,129,720 円)	前年度比	7.5%減
財源内訳	区受託金 38,986,920 円		
事業目的	足立区から委託を受け、要介護認定訪問調査を公平かつ公正な立場で専門的に行う。また、足立区が実施する認定調査員研修へ講師を派遣し、区全体の認定調査の平準化に寄与する。		
年度実績 (成果等)	(1) 認定調査件数 8,259 件(前年度比 733 件減) ① 内訳 ア 介護保険課分 8,170 件(前年度比 744 件減) イ 福祉事務所分 86 件(前年度比 12 件増) ウ 他都市分 3 件(前年度比 1 件減) (2) 認定調査員研修 4 回 ① 内訳 ア 新規研修 2 回(前年度比増減なし) イ 現任研修 2 回(前年度比増減なし)		

⑥ 地域包括支援センター関原施設管理事業

決算額	5,321,901円(前年度 - 円)	前年度比	-
財源内訳	区受託金 5,321,000円		
事業目的	地域包括支援センター、中部地域会議室、子育てサロンの一説維持・管理運営を行う。		
年度実績 (成果等)	(1) 施設が快適に利用できるため、庭園の剪定、施設内清掃、保守点検等を実施した。		

(注記) 平成30年度より地域包括支援センター関原事業(P23-①)から会計区分を分離した。

(12) 障がい者保護雇用清掃事業

① 障がい者保護雇用清掃事業

決算額	72,349,965円(前年度 82,613,691円)	前年度比	12.4%減
財源内訳	事業収入 38,833,186円 助成金 15,876,000円 区補助金 15,430,000円 自主財源 2,210,779円		
事業目的	能力的に就労の可能性があるながら、様々な事情から一般企業での就労が直ちには困難な障がい者を作業員として雇用し、障がい者の作業を補助する援助者と共に清掃請負事業を行い、もって障がい者の就労の安定と収益の確保に努める。		
年度実績 (成果等)	(1) 清掃箇所 6 拠点(前年比 1 拠点減) (2) 作業員 26 名(前年度比 1 名減) (3) 援助者 10 名(前年度比 2 名減)		

4 参考資料

(1) 収入財源内訳(会計合算)

(単位：円)

収入項目	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率	構成比
会費収入	13,347,300	13,238,500	△0.8%	1.4%
寄附金収入	10,088,828	10,776,180	6.8%	1.2%
補助金収入	530,580,512	517,929,624	△2.4%	55.6%
受託金収入	69,934,580	73,675,936	5.3%	7.9%
事業収入	45,726,821	42,305,696	△7.5%	4.5%
介護保険事業収入	173,360,952	174,639,519	0.7%	18.7%
障がい福祉サービス等事業収入	75,622,735	70,162,013	△7.2%	7.5%
基金受取利息配当金収入	3,892,701	4,931,696	26.7%	0.5%
受取利息配当金収入	2,517,208	2,386,492	△5.2%	0.3%
雑収入	7,650,805	9,723,118	27.1%	1.1%
その他の活動収入	10,001,470	12,220,820	22.2%	1.3%
合計	942,723,912	931,989,594	△1.1%	100.0%
主な自主財源の占有割合	3.2%	3.4%		

(注記) 主な自主財源は、会費収入、寄附金収入、基金受取利息配当金収入及び受取利息配当金収入としている。

(2) 主な自主財源の推移

(単位：円)

項目	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	増減率	構成比
会費収入	13,583,200	13,347,300	13,238,500	△0.8%	42.2%
寄附金収入	9,705,853	10,088,828	10,776,180	6.8%	34.4%
受取利息配当金収入	9,015,100	6,409,909	7,318,188	14.2%	23.4%
合計	32,304,153	29,846,037	31,332,868	5.0%	100.0%

(注記) 会員収入は、社会福祉協議会会員会費以外を含まない。

IV 貸借対照表

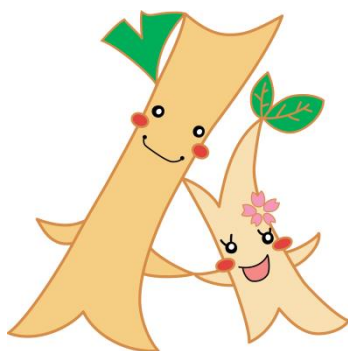
1 貸借対照表（会計合算）

資産の部					負債の部				
大	中	当年度末	前年度末	増減	大	中	当年度末	前年度末	増減
流動資産		241,852,218	217,475,573	24,376,645	流動負債		108,817,518	95,590,721	13,226,797
	現金	0	0	0		事業未払金	61,869,851	39,201,819	22,668,032
	預貯金	200,561,184	186,111,946	14,449,238		未払費用	8,805,832	26,071,673	△17,265,841
	事業未収金	24,841,891	24,081,995	759,896		預り金	6,139,730	5,048,600	1,091,130
	未収金	11,781,401	6,293,766	5,487,635		職員預り金	9,387,551	3,234,255	6,153,296
	立替金	136,414	175,972	△39,558		前受金	185,000	291,000	△106,000
	前払金	4,531,328	811,894	3,719,434		賞与引当金	22,429,554	21,743,374	686,180
固定資産		1,630,731,867	1,624,137,019	6,594,848	固定負債		36,559,000	31,354,000	5,205,000
(基本財産)		4,500,000	4,500,000	0		長期預り金	36,559,000	31,354,000	5,205,000
	基本財産特定預金	4,500,000	4,500,000	0	負債の部合計		145,376,518	126,944,721	18,431,797
(その他の固定資産)		1,626,231,867	1,619,637,019	6,594,848	純資産の部				
	車両運搬具	18,815	28,127	△9,312		基本金	4,500,000	4,500,000	0
	器具及び備品	2,252,357	2,377,272	△124,915		基金	850,437,219	850,649,387	△212,168
	権利	725,968	725,968	0		福祉ボランティア基金	850,437,219	850,649,387	△212,168
	ソフトウェア	0	98,000	△98,000		国庫補助金等特別積立金	9,050	9,050	0
	退職共済預け金	47,130,118	46,612,628	517,490		その他の積立金	772,797,508	765,758,265	7,039,243
	福祉ボランティア基金特定預金	850,437,219	850,649,387	△212,168		運用資金積立金	409,650,627	410,040,311	△389,684
	運用資金積立預金	409,650,627	410,040,311	△389,684		退職給与積立金	363,146,881	355,717,954	7,428,927
	退職給与積立預金	316,016,763	309,105,326	6,911,437		次期繰越活動収支差額	99,463,790	93,751,169	5,712,621
						次期繰越活動収支差額	99,463,790	93,751,169	5,712,621
						(うち当期活動収支差額)	12,539,696	12,899,993	△360,297
資産の部合計		1,872,584,085	1,841,612,592	30,971,493	純資産の部合計		1,727,207,567	1,714,667,871	12,539,696
					負債及び純資産の部合計		1,872,584,085	1,841,612,592	30,971,493

わたくしたちは地域福祉のプロとしての自覚と責任をもち、

『ささえ愛♥地域いっぱい広げます』を合言葉に、

地域づくり、人づくり、生活づくりを進めることをお約束します。



大樹(だいき)と小枝(こえだ)

足立区社会福祉協議会のイメージキャラクターの大樹と小枝(だいきとこえだ)

平成 30 年度決算のあらまし

2019 年 5 月

社会福祉法人足立区社会福祉協議会

〒120-0011 東京都足立区中央本町一丁目 1 7 番 1 号

TEL 03-3880-5740 FAX 03-3880-5697

URL <http://adachi.syakyo.com>